


G Suite for Education (なしだいふぞくオンライン) の活用事例 技術・家庭科 (技術分野) ジャムボード

2年生 エネルギー変換の技術
「ロボットコンテストのまとめ」 19/20時間

	内容	なしだいふぞくオンライン
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> 出席の確認と、前時の確認。 ロボットコンテストの取り組みの反省を行うことを伝える 	授業の開始の時には生徒は、自身でなしだいふぞくオンラインにアクセスして、本日の授業の内容と目標を確認して授業の自己目標を設定する
展開 20分	<ul style="list-style-type: none"> ロボットコンテストに参加して、「良いロボットを作っていくためにどのような工夫が大切か」というテーマのもと、全員で意見を交流しあう。 ジャムボードに意見を記入して、名前を必ず記入させる。整理も全員で行う。 	 <p>みよつ。3年2組</p> <ul style="list-style-type: none"> 何回も試してみる BY 今泉 実践練習を繰り返す BY Y野畑 先陣の部分にボールをすくいやすくする機材が付くと便利だった。 by小野 確実にボールを入れる By モチツキ ひたすらに練習する by 清水 動きを速く by 神田 最後の10秒で本気を出す by 田中 細かい動きができるようにする by 下原 焦らない by 田中 二人で相手などころはカバーしながら操作していく by 野野 ひたすらロボットを動かしてみよう by 倉知 ロボットの動きに合わせて自分も動く by 賀木 相手を感じやすい動きをする by 神田 実際に何回も試す by 倉知
まとめ 20分	<ul style="list-style-type: none"> 意見を整理した後は全員でどのような意見が多かったか情報を共有する。 ログアウト、片付け 	これまでは「紙のワークシート」を利用していましたがGシートを利用して効果的に行えるようになった。

いつもと同じ授業の流れ

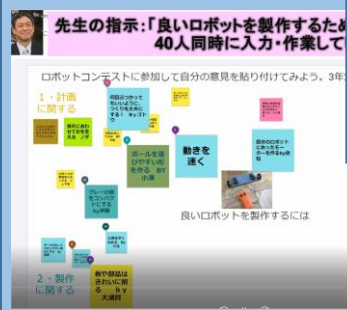
B1, B5



D2



先生の指示:「良いロボットを制作するために40人同時に入力・作業して」



E1



生徒の意見は瞬時に反映され、40人が同時にアイデアを入力していく

PLAN.DO

先生の指示:「アイデアを分類して色を変更して配置しよう40人同時に入力・作業しています」



CHECK.ACT

意見の整理も短時間で進め効果的に授業が進む

活用効果：生徒の意見が瞬時に反映され、また共有することができる。